

一歩上のWEBクリエイターになるために
WEBデザインに必要な
発想力・応用力を磨く

chapter 3 クリエイティブディレクターの視点で デザインを考える

デザインを考える前に、発想を変える。「人」の行動パターンから描くクリエイティブディレクターの視点はブラウザやコンテンツサイズを超えた発想法でもある。デザインの対象は画像でもコンテンツでもなく、「人」への影響力という原点に立ち返った手法で、目的を明確化させて、ブレない「世界観」をデザインしてみよう。

求められているものは世界観 (2)

インタラクティブ=シナリオ×デザイン×技術

これからのWebデザイナーは、人間の本質的な潜在意識を意識しデザインされた“世界観”が求められるようになる。技術もそれを実現するための道具とされ、道具の使い方が、インターネットで多様化した情報メディアの中で効果をもたらす複雑なマーケットだからこそ、閲覧者の潜在意識に対して上手に刷り込んでいく技法となる【3】【4】。



【3】 インタラクティブなシナリオ演出が、今後のWebデザインの鍵となる



【4】 新しい人間の行動パターンが新しい価値観と世界観になる

この選択は、最終的な評価にも直結してくるので、デザイナーは世界観だけでなく技術も最新の流行にもアジャストしておく必要がある。

見た目やレイアウトのデザインだけではなく、「新しい行動パターンを生み出すシナリオ」をぜひ描いたうえでデザインにとり組めば、新しいWebデザイン案ではなく、世の中にとっての新しい価値のあるWebデザインあるいは世界観が誕生することだろう。